

名津井 吉裕

高等司法研究科・教授

[研究]

(1) 民事訴訟法に関しては、第85回日本民事訴訟法学会（5月16日・17日、於：明治大学）のシンポジウムの準備研究会のメンバーに選出され、シンポジウム準備のための研究会に計4回出席して、報告内容の水準向上に努めた。その他、共著者として分担執筆した判例集が刊行された。

(2) 倒産法の分野では、会社裁判に関する企画本に論文を掲載した。また、分担執筆したコンメンタールが刊行された。その他、判例評釈を行った。

(3) 民事執行・保全法の分野では、石川明先生の傘寿記念論文集に論文を掲載した。分担執筆したコンメンタールが刊行された。法学教室等で、判例研究を掲載した。

(4) 倒産法に関する科研費にかかる研究の一環で、ドイツにおいてインタビュー等現地調査を実施した。

[教育]

(1) 1学期に担当した「民事訴訟法応用2（J・K・L）」が、研究科アンケートに基づく教員表彰の対象とされた。

(2) 2学期に担当した「民事法総合演習」が、研究科アンケートに基づく教員表彰の対象とされた。

(3) 松田先生（法研）とともに呼びかけ人となって、基本科目の教員の協力を得て、「オフィスアワー番外編」（2学期）を実施した。

[管理運営]

(1) FD教育企画委員長として月一回会議を開催し、授業アンケート、授業見学会、モデル授業と意見交換会等を実施した。

(2) 学生支援室長として、ほぼ月一回会議を開催し、成績不振学生に対する面談の実施管理、方針の見直し、キャリア形成支援の講演会の企画・開催、学生支援室HPの改訂等を実施した。

(3) 学習サポート担当会議の委員長として、月一回会議を開催し、再チャレンジ勉強会の組織・管理、修了生勉強会等の修了生サポート事業、スプリングスクールその他学習支援事業等を実施した。関連して、特殊講義「リーガル・プロフェッションの最先端」の授業を担当したほか、外部講師の世話その他管理業務を行った。

[社会貢献]

ラオスの法整備支援（法律人材強化育成プロジェクト。2011年～、期間5年）について、民事訴訟法の国内専門家として協力している。平成26年度は、プロジェクトが第一フェーズから第二フェーズに切り替わる時期に当たり、活動は低調であったが、第二フェーズへの支援要請に対して積極的に対応した。

[特記事項]

法科大学院・加算プログラムにおいて、オルサ掲示板を利用した学習支援を担当し、加算を獲得。